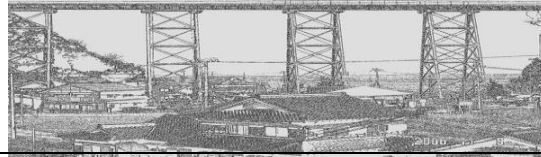


# 鉄橋

～心の架け橋～



第 417 号

平成 29 年 4 月号の 2  
香美町立余部小学校  
〃 御崎分校  
〃 余部幼稚園

## 1年生いっしょい会 新入生6名を迎えて

4月25日(火)新入生を迎える会を行いました。児童会を中心に心温まる歓迎会を全校生で取り組みました。6名の新入生が小学校生活に早くなじむよう、インタビューをしたり、みんなでゲームをしたりして、楽しい会となりました。

最後にプレゼントをもらった1年生は嬉しそうでした。早く小学校生活に慣れて、いろんな場面で活躍してください。

個人情報保護のため、写真掲載をひかえます。

インタビューを受ける1年生

## 陸上練習を始めました 放課後に希望者を

個人情報保護のため、写真掲載をひかえます。

募って陸上練習をしています。この日は、スタートの切り方、フォームについて互いにアドバイスをしながら練習をしました。大会に出場する、しないに関わらずたくさんの児童が練習に参加しています。体力づくりもですが、何かを目指し、自分の技量を高めようと努力する姿勢は、他のことにも生かされるのではないかと思います。

## 第1回学校版教育環境会議

個人情報保護のため、写真掲載をひかえます。

本年度の幼・小教育運営の方向性について、保護者・地域の方へ説明を行いました。少人数を生かした教育活動を推進することで、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を育みたいとの趣旨を説明しました。子どもを中心に据えた教育活動は、学校(園)・家庭・地域との連携は欠かせません。三者が互いに手を携えながら余部っ子の育成に取り組むたいと考えています。

個人情報保護のため、写真掲載をひかえます。

幼稚園の様子

個人情報保護のため、写真掲載をひかえます。

1・2年生の授業の様子

個人情報保護のため、写真掲載をひかえます。

分校1年生の授業の様子

個人情報保護のため、写真掲載をひかえます。

3・4年生の授業の様子

個人情報保護のため、写真掲載をひかえます。

5・6年生の授業の様子

**授業参観日** 四月二十二日(土) 授業参観を行いました。子どもたちは、朝から多少緊張感とわくわく感を持って登校していったように思います。一学期が始まってすぐの授業参観ということで、どの教室も新鮮な風の中での授業でした。一つ学年が上がり、授業の内容も一学年上がりました。みんな張り切って発表していました。お家の方の小さいころのお話を聞きました(幼稚園、数字の学習分校一年)、春の草花紹介(一・二年)、算数(三・四年)、書写(五・六年)を観てもらいました。今年、完全複式学級となり、同じ教室で異学年が一緒に勉強をしています。少人数の特徴として、一人ひとりの発表する機会が多くあり、活躍する場面が多くあります。また、自分たちで授業を進める場面もあります。今後、少人数を生かした授業の工夫を試みて、主体的に学ぶ子どもを育てていきたいと考えています。

## コラム

ある記事にこのような内容がありました。『最近の学生はマナーができていない。面接の受付でコートも脱がずにマフラーをしたままで受付のテーブルに鞆を置いて「どうも」と声をかけるだけ。』『新入社員研修中に叱られて「こんでしまい、研修にでてこなくなり、休職願を出すケース』『顧客先の納品に連れて行っても挨拶もまともにできない。率先して物を運ぼうとしないで突っ立っているだけ』『指導されたとおりに素直にやるが、自分でこうしたいという意欲が感じられない』『叱られると急に元気をなくし「自分には向いていません」と後ろ向きの発言を繰り返す。』

多くの新入社員がこうであるとは思いませんが、現場でこのような声が上がっていることも事実です。

近い将来、今の職業のうち三割は消滅すると言われ、ますます混沌とする世の中で、子どもたちが社会の中で、たくましく生き抜いていくには、どのような力を小学生の段階で身につけていけばよいのか、考える必要性に迫られているように感じます。

基本的な生活、挨拶、相手を思い実践する力、主体的に考え行動する力、困難に打ち克つ力強さ……めざすことはたくさんありますが、一步一步、育んでいきたいと思えます。